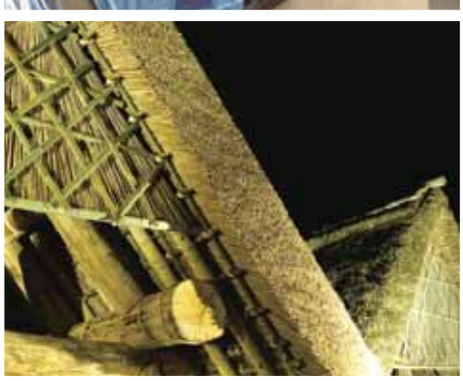
広　報

わかさ

No.120　2015. **4**



OBENTO &

「みんなのお弁当 とまちの直売所」

小松菜の花シュウマイ
水菜とベーコンの低カロリーポテサラ
ねぎだけのヌタ
若狭わかめのおすまし汁
鯖缶の押し寿司
若狭梅のしそジャコおにぎり
でっちようかん

「題して『じっちゃん・ばっちゃんお出掛け孫弁』です！直売所のものは美味しいし安いから嬉しいです。お店のおばちゃんたちと話す時間も楽しいんです。野菜をふんだんに使った料理が毎日のこだわりです」

河合清美さん

たいしたもんやの井上さん作ミズナ
おじいちゃんのコシヒカリ
三ツ星若狭牛

「『若狭牛ステーキ弁当』できました！
よくたいしたもん屋やふれあい市場で買い物をします。直売所は生産者の顔が見え、生産者の「愛」を感じます。おじいさんが腰を曲げて値札を貼っておられる所をお見かけしたりすると、責任を持って大切に美味しくいただこうと思います。野菜などの食べ方を教えてくれるのも嬉しいです」

三宅淳志さん

MARCHE

食べることは、すべての原点。からだをつくり、心をつなぐ大切なこと。
若狭町では、新鮮な海や畑の恵みが手に入ります。とっても幸せなことですよね！
さあ、４月からは新年度、新学期が始まります。お弁当づくりがスタートする方もいらっしゃるかも？
というわけで今回は“ 町の食材 ”を使ったみなさんの「お弁当」と、地元産の野菜やお魚の
「直売所」をいくつかご紹介します。おいしい地元産の食材で、健康でハッピーな毎日を送りませんか☆

宮川エッグさんのたまごやき
農楽舎さんのお米

「今の時期は大根がめっちゃでかい！
葉物もシャキッと新鮮！量もあるのに安い！
だからウチの子達は煮物が大好き。
近所のおばあちゃんも元気に大事に野菜を
作って、たいしたもんやへ出していますし、
そういう安心感と作ってくださってる方へ
感謝しながら、買わせてもらってます」

岡本サキさん

福井梅の梅びしおオニギリ

「直売所の楽しみは、生産者の性格が出た野菜
の味が楽しめることだと思います。同じほうれ
ん草でも、ある人のものはえぐみが少なくて食
べやすい、ある人のものは農薬を使わないから
見た目より安全重視、などあります。あと、生
産者さんと何かしら繋がりがあると買いたくな
りますね（笑）」

中尾愛さん

まちの味 ここにあります

地元の新鮮な食材を販売している「たいしたもん屋」さん。現在運営しているのは、「NPO 法人若狭物産協会」です。

鳥羽店は平成 15 年 11 月、野木店は平成 18 年 7 月にオープンし、約 10 年が経つ今も、生産者さん、お客さんと一緒に発展しています。

若狭物産協会は、地元特産品を県外に発送したり、瓜割名水や熊川宿の味噌の販売、姉妹都市に地元物産を宣伝しに行ったりもしています。

現在は約 100 人の会員 (生産者さん) がおられ、運転できない会員さんのために、車で仕入れの巡回も行っているそうです。野菜など、納品したものの値段は会員さんが決めるということで、本当にお買い得！

お客さんは町内からはもちろん、京都・滋賀・大阪などからも来られます。ここで買った野菜で料理してみたから食べてみて、と持ってきてくださることも。お客さんからの質問に答えられるように、売り場のスタッフさんたちも食材のことを勉強しています。

「“ おいしかった ” という声を生産者に伝えると、心からに喜んでくれます」と、野木店の西村麻利子さん。「生産者さんはご高齢の方が多いのですが、それまでは捨てるだけだった野菜も、買ってくれる方がいると思うと、栽培することが “ 生きがい ” になておられます」と教えてくださいました。

お店では、優しいお母さんたちが待ってます。
レシピなど、なんでも聞いてね〜！
納品に来た生産者さんにも会えるかも…

藤井幸枝さん (野木店)

中島典子さん (鳥羽店)

今日もようけ買うたで〜♪

鳥羽地区の野菜にたくさん出会える鳥羽店は、若狭地方では初の直売所として誕生しました。

12 月と 1 月は農楽舎の餅米が大人気。お供え用の菊は長持ちする、とお客さんに好評だそうです。

スタッフの中島典子さんは、「京都や大阪から釣りのお客さんが寄ってくださったり、敦賀や滋賀からも来られます。ＩＣができてからは熊川宿への道をよく聞かれます。この辺りにお店が少ないことと、案内表示がないからですね (笑)」とにっこり。

「スーパーと全然ちがう、おいしい！と言ってもらえるときが嬉しいです。〇〇さんの大根ください！など、ある食材を狙って来てくださることもあるんですよ。お客さんや生産者さんとのふれあいが楽しいです。生産者さんからは美味しく食べる方法を教わったりもしています」とやりがいを語ってくださいました。

おととしの台風 18 号が直撃した際、店内は 1m ほど水に浸かり、野菜がプカプカと浮いていたそうです。しかし、生産者さんが数十人駆けつけてくれ、泥洗いなどを手伝ってくれたので作業が早く進んだそうです。

今回、直売所の方や利用している方にお話をうかがって、つくる人、つなぐ人、もとめる人、お互いが強い信頼と絆で結ばれていると感じました。

◇営業日

野木店　月〜土　10：00 〜 18：00

鳥羽店　木〜日　 9：30 〜 17：30

ここにもあります！まちの味

3/21 オープンの道の駅三方五湖でも地元食材を販売します♫

1

2

3

4

◇ショッピングセンターレピア A コープ

1. 三方の漁協や常神からは、新鮮な魚を仕入れています (日によって仕入れが変動します)。
2. 生産者直売コーナーには地元の新鮮な野菜が山積み！

◇若狭ふれあい市場

3. 明るい店内ではこの日、花を選ぶお客さんが。
4. 左からスタッフの百田明美さんと松宮正子さん。野菜のほかに、焼きいもや魚、へしこ、お豆腐も☆

べんがら色の世界に響く音

2月14日、ホテル水月花で若祭プレイベント「バレンタインコンサート」が、若狭町まつり実行委員会の主催で開かれました。

イベントでは、オオサキユカリさん・キョウコさん（南前川）によるピアノコンサートと、「風船の魔法使い4年生かえで」さん（能登野）によるバルーンアートショーがありました。

9月22日に開催予定の「若祭」のＰＲを兼ねたこのイベントは、会場一面に約800個の〝べんがら和灯篭〟が並べられ、幻想的な空間を演出しました。

町内外から集まった約200人の来場者は、音楽に合わせて手拍子をしながら冬の夜のひと時を楽しんでいました。

アジに包丁そぉ〜っと…

2月17日、みそみ小学校の5年生が魚をさばく体験をしました。島津基寿さん（井ノ口）を講師に招き、食育地産地消推進グループの香川さん、瀬尾さんに手伝ってもらいながら、地元で獲れたアジを、包丁を使ってさばいていきました。

魚に包丁を入れる時は、そおっとこわごわの児童や思い切りのよい児童、内臓は触りたくないという児童もいて、それぞれに様子は違いましたが一生懸命に取り組んでいました。一緒にアオリイカのさばき方も学び、アジとイカはフライパンでこんがりと焼きあげました。

今回は、塩、マヨネーズ、ケチャップ、粉チーズ、はちみつを皿に乗せ、少しずつつけて味見もしました。児童たちは、同じ食材でもつける調味料によって全く違う味になることに、驚いていました。

お家でも作ってみます♪

2月22日、御食国若狭おばま食文化館のキッチンスタジオで、野木地区壮年会のメンバー12人が参加して「男の料理教室」が開催されました。

今回は生わかめうどん・鶏の治部煮・干し椎茸とレンコンの含め煮・りんごのパウンドケーキに挑戦。同館のボランティア「グループマーメイド」のメンバーに出汁のとり方や野菜の切り方を教わりながら、豪華なお昼ご飯を完成させました。

レシピとにらめっこしながらみんなで鍋をのぞき込んだりと、最初は不安げだったお父さんたちも次第に楽しくなってきたようで、あちらこちらで納得の声や笑い声が起こっていました。できあがった料理を味わいながら「出汁が美味しい。こんなに上手にできるとは思わなかった」と笑顔をみせていました。

あの思い出は音楽とともに…

本にまつわるあれこれを、お茶を飲みながら楽しむブックカフェ。今回は2月16日、パレア若狭で「オーディオコンサート編」が開催されました。

ＤＪの藤田正美さん（日笠）自作の真空管アンプと当時のスピーカーで、60～70年代を中心とした洋邦様々なジャンルの音楽や参加者からのリクエスト曲を、思い出を振り返りながら鑑賞しました。

リズムに合わせて体が揺れる人、目を瞑って情景を思い浮かべる人…参加者はやわらかくあたたかい音色に耳を傾け、懐かしい音楽の世界に引き込まれていました。（名嘉眞詩織）

“手話の輪”広がりました

2月22日、人権意識高揚大会が開かれ、人権メッセージの表彰式と、講演会が行われました。

表彰式では小学生から一般まで、標語の部11人、五行詩の部6人、作文の部1人、絵手紙の部4人の作品が優秀として表彰を受け、賞状と記念品を受け取りました。

講演会では、手話とともに歌を歌う「サインシンガーソングライター」渡辺りえこさんが、両親の耳が聞こえず、3歳から手話で通訳をしてきた経験や、阪神・淡路大震災の時に改めて知った「聞こえないこと」の大変さを語りました。合間には手話の手ほどきをし、参加者と一緒に歌を歌い、会場は手話を通じて自然とひとつになっていました。

ホタル初めて見つけたよ

2月26日、梅の里小学校で、西田公民館と西田ホタルの会共催の環境保全講習が開かれました。

まず梅の里小学校の子どもたちが、自分の集落のホタル生息状況の発表を行いました。世久見では今年、初めてホタルが見つかったということで、子どもたちは手描きの地図を示しながら、ホタルを見つけた時の様子を嬉しそうに話していました。

次にハスプロジェクト推進協議会の三浦正親事務局長（成願寺）は成願寺の「水土里（みどり）会」と子ども会による活動や生き物について、西田地区との違いを子どもたちに問いかけながら紹介しました。大下恭弘会長（田井野）は、「みなさんと一緒にいきものと心を通わせ、共存していく活動を続けるのが夢」と話しました。

縄文文化、発信しています

若狭三方縄文博物館友の会「ＤＯＫＩＤＯＫＩ会」が、福井県文化振興事業団の「第21回野の花文化賞」を受賞しました。ふるさとの文化を継承し、これを支える努力をしている方や、地域の中で個性豊かな文化の創造と普及のために地道な活動を続けている方に贈られる賞です。

２月７日に福井市のアオッサで表彰式が行われ、玉井常光会長・松村光洋副会長をはじめ会員８人が出席しました。２月18日には、会長と副会長が森下町長に受賞の報告を行いました。

友の会は10年以上にわたり、若狭三方縄文博物館の事業協力や各種イベントにおける縄文文化の啓発活動、会独自の活動などを通じて、縄文文化や地域の歴史を町内外に発信してこられました。

梅製品、大好評でした！

２月21日、三方五湖広域観光協議会が「若狭・美浜のうまいもんマルシェと観光展」を東京交通会館（東京都千代田区）で開きました。

両町の職員、昨年の若女将インターンに参加した学生などが、美浜町のへしこ、若狭町の梅干しや梅酒、熊川くずなどを販売しました。

マルシェには約３万人が訪れ、梅酒や梅干しなどが次々に完売し、「若狭町に行ってみたい」という声も聞かれました。

今回、首都圏では初めての出展ということでしたが、職員らの予想を超える大盛況となりました。

帰って来てね！若狭町

２月13日、全国町村会館（東京都千代田区）で「ふるさと若狭町を語る会 in 東京」が開催され、森下町長をはじめ東京若狭会メンバー、町出身の学生など約50人が参加しました。

第１部では学生を対象にしたＵターン促進会が行われました。町長は、まちづくりについてや町内企業の状況などを説明し、「ぜひ若狭町に帰ってきてほしい」とＰＲ。学生たちはメモを取りながら熱心に聞き入っていました。

第２部には20代から70代までのみなさんが参加し、ふるさとの懐かしい話題に花を咲かせていました。同会は今後、都内で町のＰＲや特産品販売など、ふるさとを応援する活動を展開していく予定です。

梅ＰＲこれからももっと！

２月６日と７日、「第 20 回全国梅サミット」が神奈川県小田原市で開催されました。1996 年に始まったこのサミットには、全国の９市３町が参加しており、「梅」という共通の資源を持つ市町村が集まって交流を深め、新たな「梅文化」の方向性を探って活動しています。

６日に行われた「梅の可能性と地域振興」をテーマにした意見交換会では、梅を資源とする観光や産業の振興のために、各市町共通のホームページによる情報共有を行うなどの提案がありました。

若狭町は今回の首長会議に参加し、同サミットへの加入が承認され、９市４町の加盟となりました。

可憐な花が告げる春

３月１日から 24 日まで、三方盆梅愛好会による三方盆梅展が３会場で行われました。三方石観世音に 22 鉢、ＪＡ敦賀美方梅の里会館に 12 鉢、パレア若狭に６鉢が展示されました。

盆梅とは梅の木の盆栽のこと。愛好会が福井梅をＰＲしようと、生産者から収穫量が減った老木を譲り受けて鉢に植え替え、観賞用の梅として活用しているものです。

大きな鉢に植えられた梅に咲く、白い可憐な花に春の訪れを感じました。

（写真は三方石観世音）

現場の情報交換、活発に

２月 20 日、梅生産者大会が行われ、町内の生産者約 80 人が参加しました。昨年 10 月に策定された若狭町梅振興ビジョンについて概要説明が行われ、今後の梅生産に向けての活発な質問や意見が出されました。

また、この振興ビジョンを推進していくために前向きな取り組みを進める小林直哉さん（梅ヶ原）の意見発表、福井県園芸研究センターの窪田博之研究員による農薬散布量を減らすための工夫について解説が行われ、実際の作業と成果を照らし合わせた質問が出されていました。

その後は、梅を使った食品の試食会と、農作業の労力を軽減するロボットの試用なども行われ、実際に体に取り付けて、実用的かどうかなど、参加者、展示者で意見を交換していました。

昭和の空気、懐かしく…

2月21と22日、瓜生小学校で、恒例の「瓜生地区手づくり作品展」が開催され、絵画や手芸品など地区住民や児童の力作がずらりと並びました。

また今回は、町制10周年事業として瓜生地区地域づくり協議会が企画した「昭和は輝いていた」展が同時開催されました。同展には、住民から、真空管ラジオや「ローマの休日」などの映画ポスター、当時のおもちゃなどの出品があり、来場者は昭和の空気に包まれながら懐かしいひと時を過ごしていました。（四方由紀子）

より手厚い対応めざします

3月3日、若狭地区4市町を対象とした「若狭地区更生保護サポートセンター」の開所式が、上中庁舎で行われました。

これまでにも各地で活動されていた保護司の方々の活動拠点として、上中庁舎の一階にある一室をセンターとして活用することになりました。

今後は、9名の保護司が交代で常駐することによって、相談業務や保護観察など、犯罪や非行のない社会づくりを目指し、より一層手厚い対応が行われることとなります。

センターの開所時間は、平日の午前9時から午後4時までです。

地元の魅力でおもてなし

経済産業省「地域のじまんつくりプロジェクト」の一環として、台湾の旅行メディア関係者を招待した若狭路視察ツアーが、3月1日から5日にかけて行われ、嶺南6市町の観光スポットを巡りました。

若狭町では3日と4日に実施され、レインボーライン・熊川宿・梅の里会館などを巡りました。ホテル水月花では、ホテルの料理人が地元の新鮮な魚介類を参加者の目の前でさばき、ふるまいました。

参加した台湾の旅行誌「旅報週刊」の呉學銘（がくめい）社長は、「若狭町は景色が魅力的。台湾で人気の京都や大阪と合わせたコースが考えられると思う。特に手作り体験は台湾のお客様に人気が出そう」と自国での紹介に意欲的でした。

人格の土台が育つために

2 月 28 日、保育士、教師、育児に携わる一般の人約 90 人が参加した児童健全育成セミナーが開催されました。

講師の神戸大学名誉教授の広木克行さんによる「子育てのコツ　人が育つ条件とは」と題した講演では、最近起こった子どもにまつわる事件にも触れながら、子育てに必要なものについて幅広く話されました。

親や教師とのたての関係、友達とのよこの関係、地域や近所の人とのななめの関係など、子どもは関係性の中で育つのであり、自然との関係も大切であるのに、東京では園庭のない保育園などが多く、自然との関係性はより希薄になってしまっている。人格の土台が育つための豊かな環境を作ることが子育てに携わる者の仕事であり、それは子どもの発達に合わせる必要があることなどを話され、参加者は頷きながら熱心に聞き入っていました。

梅が春を運んで来ました

3 月 7 日・8 日の二日間、ＪＡ梅の里会館では、梅まつりが開かれました。

周辺の梅林のつぼみは柔らかな日差しを浴びてほころび始め、会館前には観光バスが次々と出入りしていました。会場では、大勢の観光客と地元の買い物客が、振る舞いや屋台の食べ物を食べたり買い物をしたりして賑わっていました。

お菓子まきと餅まきには五湖レンジャーも登場し、仮設ステージの下にたくさんの老若男女が手を上げて待ちかまえ、まかれたお菓子と餅を一生懸命拾っていました。

西田公民館で同時開催された西田作品展には、保育園から高齢者の方まで多くの作品が展示され、中には玄人はだしの作品もあり、訪れた人も熱心に見入っていました。

〈 今 月 の 表 紙 〉

	1	
2	3	
4	5	6
7	8	9

1　梅まつり
2　男の料理教室
3　全国梅サミット
4　みそみ小の魚さばき体験
5　ブックカフェ
6　梅生産者大会でロボットの試用
7　若祭プレイベント
8　人権意識高揚大会 講演会
9　舟小屋ライトアップ

★住民リポーターさんの似顔絵：岡本サキン

★住民リポーター随時募集中！お気軽にご連絡ください。
NPO わかさ Reco.Tel：050-3701-8341　Fax：050-3730-7496 / Facebook ページ：「わかさのススメ」

平成 27 年度人間ドックのご案内

■募集要項

75 歳未満の町民（昭和 16 年 4 月 1 日以降に生まれた方）

・平成 26 年度人間ドックおよび脳ドックを受診された方は、平成 27 年度同じドックを受診することはできません。
・平成 27 年度、すでに特定健康診査を受診された方や受診予定の方は、人間ドックについては受診することができません。
・会社などで受診機会のある方は、そちらをご利用ください。

■申し込み期間　**4 月 1 日（水）～ 5 月 11 日（月）**まで当日消印有効　電話でも受け付けます

■申し込み～受診まで

①ハガキ、電話で申し込み

申し込み期間内に、健康課に申し込んでください。
ハガキに以下の内容を記入して送付ください。
・住所　・氏名（ふりがな）　・生年月日　・性別　・ドックの種類
・連絡が取れる電話番号（つながらない場合は落選扱いとなります）
おひとり様 1 回の申し込みのみ有効です。
電話での受付時間：8：30 ～ 17：15（平日のみ）

②受付期間終了後に抽選を実施し当選者には電話連絡します

5 月 13（水）～ 15 日（金）の 3 日間に、当選者に電話連絡します。
担当者と相談し、日程と病院が決定します。

③受診日の 2 週間前に案内文と利用券が届きます
受診案内・問診票・検査キットなどは病院から届きます

④決定した日に病院で受診

公　立　小　浜　病　院			
2 日ドック（52,600 円）		脳ドック（33,200 円）	
実施日	定員	実施日	定員
6 月 25 日（木）～ 26 日（金）	男女 1 名ずつ	7 月　7 日（火）	2 名
9 月 28 日（月）～ 29 日（火）	男女 1 名ずつ	9 月 29 日（火）	2 名
11 月　9 日（月）～ 10 日（火）	男女 1 名ずつ	10 月　6 日（火）	2 名
1 月 18 日（月）～ 19 日（火）	男女 1 名ずつ	11 月 10 日（火）	2 名
3 月　7 日（月）～　8 日（火）	男女 1 名ずつ	1 月 19 日（火）	2 名
		2 月　2 日（火）	2 名
セット　81,480 円		3 月　8 日（火）	3 名
	計 10 人		計 15 人

済　生　会　病　院			
2 日ドック（男性 55,200 円 / 女性 58,440 円）		脳ドック（38,600 円）	
実施日	定員	実施日	定員
6 月　9 日（火）～ 10 日（水）	2 名	6 月　9 日（火）	2 名
6 月 24 日（水）～ 25 日（木）	2 名	6 月 24 日（水）	1 名
7 月 29 日（水）～ 30 日（木）	2 名	9 月　8 日（火）	2 名
9 月　8 日（火）～　9 日（水）	2 名	11 月 17 日（火）	2 名
10 月 27 日（火）～ 28 日（水）	2 名	12 月 21 日（月）	2 名
11 月 17 日（火）～ 18 日（水）	2 名	1 月 25 日（月）	2 名
12 月 21 日（月）～ 22 日（火）	2 名	2 月 15 日（月）	2 名
1 月 25 日（月）～ 26 日（火）	2 名	3 月 14 日（月）	2 名
2 月 15 日（月）～ 16 日（火）	2 名		
3 月 14 日（月）～ 15 日（火）	2 名	セット（男性 83,000 円 / 女性 86,240 円）	
	計 20 人		計 15 人

※自己負担額（　）内の料金を病院でお支払いください。　　…2 日ドックと脳ドックをセットで受診できる日

問い合わせ・申し込み：健康課　TEL 0770-62-2721

案　内

県知事 県議会議員 選挙 投票日 4月12日

月日	県知事選挙	県議会議員選挙
3/26(木)	告示日	
3/27(金)	期日前・不在者投票 開始	
		若狭町・美浜町・小浜市を区域とする「小浜市三方郡三方上中郡選挙区」「定数3人」となります
	投票所入場券は3月末に郵送されます	
4/3(金)		告示日
4/4(土)		期日前・不在者投票 開始
4/11(土)		

4/12(日)　投票日

― 投票時間 7:00 ～ 20:00(一部 19:00 まで) ―

ひとくちメモ

☆告示
…立候補者が決まる日

☆期日前投票
…仕事、子育て、家事、レジャー、観光、買い物などで投票日当日に投票に行けない方は事前に投票できます

☆不在者投票
…入院中や福祉施設入所中の方は、選挙管理委員会が指定した施設で投票できます

問い合わせ：若狭町選挙管理委員会(総務課内)　TEL 0770-45-9109

案　内

下水道使用料人員変動届

この春から大学や専門学校へ進学される方や、
転勤される方はいませんか。
進学や転勤で、若狭町に住所を置いたまま
町外で生活する場合、下水道使用人数の
変動措置を受けることができ、
使用料の減額対象となります。
対象となる世帯は、「世帯人員割変動届」に
必要事項を記入の上、各集落の下水道委員に
署名・押印してもらい、
水道課または上中サービス室へ提出してください。
なお、使用料に反映されるのは、原則として
申請書を提出した翌月からとなります。

※住民票を移して、転出・転入される場合には、
変動届の提出は不要です。

問い合わせ：水道課　TEL 0770-45-9103

案　内

平成27年度の特定健診・がん検診のお申し込み受付を開始します！

各集落の保健推進員さんから各ご家庭に
「受診希望調査＆健診申込票」が届きます。
必ず記入して、
保健推進員か健康課に提出してください。
申し込みをされた方には、
健康課から受診券と問診票をお送りします。

問い合わせ：健康課 TEL 0770-62-2721

案　内

三十三間山に登ろう！

毎年恒例の三十三間山の山開きが行われます。
三十三間山は、滋賀県との県境に位置する
標高 842m の山で、南側の山頂付近には
芝生の広場とススキ・笹の大草原が広がっており
若狭湾や三方五湖、
さらには琵琶湖を望むこともできます。

■日時：4 月 29 日 (水・昭和の日)9：00 ～
(式典後に祈念登山を行います)

■集合場所：三十三間山 登山口駐車場
(若狭町倉見)

問い合わせ：若狭三方五湖観光協会
TEL 0770-45-0113

案 内

三方五湖に春到来

若狭の観光シーズンの幕開けを告げる
三方五湖春まつりが開催されます。

■日時：4 月 4(土) ～ 5 日 (日)10：00 ～ 15：00
■会場：レインボーライン第一駐車場
美浜町レークセンター (若狭路テント市)
■内容：
若狭湾で獲れた魚介類の干物や地元特産品の販売のほか、ワカメ汁のふるまいやバルーンアートのプレゼントなどが行われます。
■その他：
イベント期間中はレインボーラインの通行料が半額になるほか、三方五湖ジェットクルーズと観光船レイククルーズの乗船料が割引。また、レイククルーズに乗船された方先着 100 名様に、ご当地スイーツ「年縞ケーキ」をプレゼントします (4/4(土) のみ)。

問い合わせ：
三方五湖広域観光協会事務局 (若狭町観光交流課内)
TEL 0770-45-9111

案 内

国家公務員募集のお知らせ

人事院は平成 27 年度に次の採用試験を行います。
受験案内等は人事院ホームページから
ダウンロードできます。
受験申込みははインターネットより行ってください。
詳しくは当事務局までお問い合わせください。

< 総合職試験 (院卒者・大卒程度試験)>
■受付期間：4 月 1 日 (水) ～ 4 月 8 日 (水)
■ 1 次試験日：5 月 24 日 (日)

< 一般職試験 (大卒程度試験)>
■受付期間：4 月 9 日 (木) ～ 4 月 20 日 (月)
■ 1 次試験日：6 月 14 日 (日)

< 一般職試験 (高卒程度試験)>
■受付期間：6 月 22 日 (月) ～ 7 月 1 日 (水)
■ 1 次試験日：9 月 6 日 (日)
※受付案内等の人事院ホームページ掲載日は 5/11 です。

人 事 院

問い合わせ：人事院中部事務局
TEL 052-961-6838

募 集

あじさいマラソンについて

6 月 7 日開催予定の「わかさあじさいマラソン」の
種目などは以下のようになっています。多くの
みなさんのご参加をお待ちしています。

2 km	1 部	親子ファミリー (小学] 年生以下)
	2 部	[0 歳以上男子
] km	] 部	小学男子(小学 4 年生以上)
	4 部	小学女子(小学 4 年生以上)
	[部	中学女子
	6 部	一般女子 (高校生以上)
	7 部	] 0 歳以上男子
[km	0 部	一般女子 (高校生以上)
	9 部	中学男子
	10 部	] 9 歳以下男子 (高校生以上)
	11 部	4 0 歳以上男子
1 0 km	12 部	一般男子 (高校生以上)
	1] 部	一般女子 (高校生以上)
ハーフ	14 部	一般男子 (高校生以上)
	1[部	一般女子 (高校生以上)

◆参加料（保険料を含む）

一般	3，000円
高校生	2，000円
中学生以下	700円
親子ファミリー（2 人 1 組）	1，500円

※親一人に対し、子供が 1 人増えるごとに 500 円追加

申込み締切り
4月24日

問い合わせ：教育委員会事務局
TEL 0770-45-2222

案 内

狂犬病予防注射日程のご案内

平成 27 年度の狂犬病予防注射の日程が決まりましたので、お知らせいたします。

狂犬病予防法にて、犬の飼い主は、年に 1 回、狂犬病の予防注射を飼い犬に接種させることが、義務付けられています。各会場もしくは、各動物病院において、狂犬病の予防注射を受けてください。

三方地域

4 月 23 日(木)

常神共同利用施設	午前 9:30～9:50
漁協神子支所	午前 10:10～10:30
小川漁港倉庫	午前 10:50～11:10
遊子作業場	午前 11:30～11:50
海山管理所	午後 1:00～1:20
食見駐車場	午後 1:40～2:00
漁協世久見支所	午後 2:20～2:40
西田公民館	午後 3:00～3:40

4 月 24 日(金)

若狭町中央公民館	午前 9:30～10:40
ほっとはうす(旧明倫保育所)	午前 11:00～11:30
三方 B&G 海洋センター	午後 1:00～2:15
気山公民館	午後 2:40～3:10

5 月 2 日(土)三方地域予備日

若狭町中央公民館	午後 1:00～3:00

はがきに記載されている問診表に記入し、印鑑を押して、注射手数料 3,000 円と一緒にご持参ください。
※新規登録の犬は、注射代の他に登録手数料 3,000 円が必要になります。

＜重要なお知らせ＞
役場窓口だけではなく、各動物病院でも、犬の登録及び注射済票の交付が行えるようになっております。
安全のため、飼い犬を保定できる方が、注射会場まで連れてきてください。

上中地域

4 月 16 日(木)

上中庁舎	午前 9:00～9:30
瓜生集会所	午前 9:45～10:15
鯖街道伝承館(せせらぎ)	午前 10:25～10:35
新道生活改善センター	午前 10:40～11:00
熊川公民館	午前 11:05～11:20
仮屋ふれあい会館	午前 11:30～11:45
三宅消防小屋前	午前 11:50～12:05
天徳寺会館	午後 1:10～1:25
杉山集落センター	午後 1:35～1:50
堤集落センター	午後 1:55～2:15
野木公民館	午後 2:25～2:40
旧ＪＡ上野木支店前	午後 2:45～3:10
日笠公民館	午後 3:20～3:35
神谷生活改善センター	午後 3:45～4:00

4 月 17 日(金)

有田集落センター	午前 9:30～9:45
長江集落センター	午前 9:55～10:10
大鳥羽会館	午前 10:20～10:35
麻生野たもの木会館	午前 10:45～11:05
海士坂集落センター	午前 11:10～11:30
無悪生活改善センター	午前 11:45～12:00
小原生活改善センター	午後 1:15～1:30
山内集落センター	午後 1:40～1:55
須恵野創作館	午後 2:05～2:20
安賀里集落センター	午後 2:30～2:55
脇袋公民館	午後 3:05～3:25
下吉田ふれあい会館	午後 3:35～3:50

5 月 2 日(土)上中地域予備日

上中庁舎	午前 9:00～11:00

問い合わせ：環境安全課　TEL 0770-45-9126

案　内

田んぼや畑を数珠つなぎ　ー田んぼや畑、自慢しますー

田中 美代子さん（能登野・80歳）

「今年は去年よりようけなった分、小さいんやわ」と、かわいらしい甘夏を見せてくださいました。甘夏の木のほかにソラマメ、らっきょう、人参、大根…田中さんの畑は宝の山みたい！収穫したらご近所におすそ分けをしておられます。

なしたええんや　ーわたしのオススメ、教えますー

山田 剛さん（鳥浜・44歳　写真右）とバンドのみなさん

「色々なバンドでアルトサックスの演奏楽しんでます。普段美浜ジャズオーケストラで活動してますが、最近ではジャズファンクや気の会う仲間同士好き勝手に楽しくやってます♫」

こちらのページでは若狭町にお住まいのみなさんをご紹介しています。掲載をご希望の方は、お気軽にご連絡ください！
NPO わかさ Reco.　Tel ： 050-3701-8341　Fax ： 050-3730-7496　Facebook ページ：「わかさのススメ」

文芸ひろば

〈乙花俳句会〉

かわらけを湖に投げれば山笑ふ　山本美代子（小原）
山に入り山の笑いを感じおり　畠中八重子（能登野）

〈若王子土筆句会〉

初場所や日本力士の横綱を待つ　石田希代（若王子）
母を呼ぶ幼の声やつくしんぼ　原田房枝（若王子）

〈かをり歌会〉

囲炉裏辺に父母廻し読む本ありて　大崎常子（気山）
薪のはじける音もなつかし
車窓より見ゆる山山雪かぶり　砂原恵美子（気山）
墨絵のごとく濃淡のあり

〈上中短歌会〉

少女らはノート片手に建長寺に　玉井和子（三宅）
鎌倉ことばが耳に優しく
ばったりと逢う人の名を言えなくて　山口勝代（上黒田）
思い出そうと苛立つ日ぐれ

〈川柳湖畔〉

思い出がすやすや眠る古箪笥　井口善弘（田井）
すいとんのにがい思い出懐かしむ　吉村恵美子（上野）

〈ほっと川柳〉

年金のおかげでおでんぐつぐつと　松見テル子（玉置）
年金で孫を動かす老の知恵　西治子（堤）

〈若狭町冠句の会〉

幕があく目と目が合ってからドラマ　池上梅渓（三田）
皺のばし夢が叶へし空の旅　河村福寿草（相田）

3歳でーす

このコーナーでは、3歳を迎える町内にお住まいのお子さまに登場していただいています。
なお、ご応募いただいた方のみ掲載しています。今回は平成24年4月生まれの3歳になるお子さまです。

◀吉村　颯（いぶき）くん

4月4日生まれ（三方）

親：浩則・妙子さん

知りたい！やりたい！好奇心旺盛、
ユンボ大好きの元気印☆

◀宇野　愛莉（あいり）ちゃん

4月4日生まれ（鳥浜）

親：拓也・昌美さん

歌うの大好き！
毎日ドレス着て踊ってるよ！

次回は平成24年5月生まれのお子さまが対象です。写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて、総務課または上中サービス室へ提出してください（メールでの送付も可）。4月2日（木）必着です。

■問い合わせ：総務課　TEL 0770-45-9109

メール　soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp（受信確認のため、必ずお電話ください）

集落自治最前線～安賀里区の取組み～

旧上中町では、昭和40年前半頃から、社会教育に先進的な集落は教育委員会から補助を受け「家庭教育学級」という取り組みを行っていました。集落の社会教育として、講演会やスポーツ大会、親子海水浴など、集落で選ばれた学級長を中心に活発な活動を行っていたようです。その後、町が取り組みに力を入れ、「集落教育学級」「自主学級」と名前を変えながらほぼ全集落に広がりました。昭和49年には集落自治の必要性が語られるようになり、町総合計画などに影響するものとして各区に振興委員会が置かれることとなり、住民自治の基礎となっていきました。（安賀里区史参考）

「自主学級」は上中地域の各集落に残っているところが多いようですが、実際に活発な活動を行っているところはどれくらいあるのでしょうか。

そんな中、女性の会や老人会、壮年会といった各種団体だけでなく、年代ごとの学級を持つ集落のひとつが安賀里集落です。2月15日、自主学級閉校式が行われると聞いたので、お邪魔してきました。

集落センターの2階。若狭消防組合消防本部警防課の山口俊明地域防災対策室長の防災講演会が開かれていました。40～70代の男女50数人が集まり、熱心に話を聞いています。講演会の後は区長が挨拶をし、自主学級長が退任の挨拶をし、平成26年度の閉校を告げ終了しました。

自主学級の役員さん男女4人にお話を伺いました。

安賀里には年代ごとに8種類の自主学級があり、グループ分けは5年ごとに見直しが行われ、各グループがだいたい同じくらいの規模になるように調整されているそうです。

現在の活動は、会ごとの飲食会や8月の区の納涼祭、年度末閉校式・講演会、毎月の集落センターの掃除を会で順に行うこと。

こういった活動に対し、面倒くさい…という思いがあるのも事実。けれど、これがなければ、世代を超えたおつきあいも出来ないかもしれないし、同じ世代の人が集まって話すのも、日常は顔を合わせることが少なくなった今は仲間づくりの一環としてはあってもいいんじゃないか。役員が当たると嫌だなあと思うこともある。集落内各戸に配布される役員の投票用紙によって集落役員の選挙が行われ、自主学級役員は男女2人ずついることで助け合えて、夫婦で時間を取られることがないのは助かっている…。

お話をうかがう中で、あって困ること、あって良いこと、存続について話し合ったことなどが次々と出てきました。それは、この自主学級組織だけでなく、人口が減少している地方全体と、個人主義が尊重される時代の象徴のようでもあります。

でも…世代の違う男性役員さんと女性役員さんが、一緒に湯呑み茶碗を洗いながら話し合っている姿。微笑ましく、ちょっと羨ましくもありました。

河原神社の氏子たち

祭の前日３月７日の朝４時、餅つきの準備が始まりました。今年の参加者は、禰宜、氏子総代、小禰宜、区役員、当番奉仕者など合わせて 21 人。

センターの座敷は禊に行った加斗の海の石が置かれ、浄められています。７時、参加者は座敷に二列に向かい合って並び、冷酒と大根ナマスで心身を浄め、餅つきが始まりました。十六番ある餅つきの謡（うた）の中からそれぞれが好きな節を選んでうたいます。餅つきが進むにつれオリジナルの歌詞が出たり、手を叩いたりと盛り上がってきます。

お昼の後、14 時からは「まきつきの儀」が始まりました。朝と同じように座敷で冷酒と大根ナマスで身を浄め、謡と手拍子が始まります。そのまま立ち上がり、全員が臼の方へ移動し、謡が終わると梁に掲げられた板に臼から杵で持ち上げられた餅が勢いよく貼り付けられます。この餅は１年間そのままにされるそうです。

祭当日の３月８日朝６時、集落センターから神幸（しんこう）行列が出立。「まいられのー」の声が集落に響

区民が参道の両脇で行列を迎え、それに続いていきます。神社では御殿の中で百味の料理が供えられ、祭主が大御幣を参列者の頭上に振り１年間の厄災を祓います。この後の神事講で元禄２年以来の名簿（本帳・副帳）に勤行者（きんこうしゃ）の名前が記されます。

86歳になる武田小太夫さんは、河原神社神事保存会長を12年間つとめておられます。誰かがやらないと、という強い思いで、区民のお世話や、神事に関する県への書類作成などもされています。

記録があるだけでも、元禄時代以前から途切れることなく続いてきたこの神事。「戦時中も途切れることなく、どうにか続いてきた。やめようかという意見があったとしても誰かから〝続けよう〟という声が上がる。そういう集落ですわ。みんな続けたいという思いは同じです」

「この神事は派手なことは何もないんです。ただ自分らの力を出して、しとるだけ」区民が武田さんの背中を見て神事を続けて来たことが伝わってきました。

区長の植野正彦さんは、「この神事は区で一番大きな行事。みんなが参加しやすいように、若い人たちが楽しく参加できるように、守るところは守り、変えられるところは少しずつ変えて続けていけたら」と話してくださいました。

氏子が神事をなるべく忠実な形でまもり、続けていくということは、氏神さまをまもり、ひいては村をまもることに繋がるのだと感じます。ひとつの絶対的な存在＝氏神さまが中心となった村のかたちは、住民の連携を強め、絆が深まるように思いました。

何より心に残ったのは参加者がみなさん楽しんでいることが伝わってきたことです。良い悪いではなく、「そういうもの」としてつながってきた神事はとても尊いものだと思いました。

武田さんが「派手なことはないんです」というこの祭ですが、神聖な空気と、区民にとっての祭の存在の大きさを、とても強く感じた二日間でした。

△参列者はお供え物をいただく。最後に配られるお餅はお供えしてからいただくそうです。

△清水さん宅の玄関に貼り付けられた餅。20年前に息子さんが祭主をつとめられた時のもの。

河原神社神事（福井県指定無形民俗文化財）

上野木の河原神社は集落のほぼ中央にあり、境内の中心に「御殿」と称される神域がある。

この神社では毎年３月の初酉の日に「御神事」と呼ばれ元禄時代以前から続く長い歴史を有する極めて厳粛な神事がある。

神事では、家の長男である「勤行者」（祭主）という若い男子が一人が決められ、神事までの一年間は毎朝必ず神社に参拝し、無益の殺生をしない等の掟を守る（不在時には代理の者が祭主となる）。神事の数日前には禰宜と共に小浜の加斗の海で禊をする。

神事の前日には勤行者の家が宿となり、関係者一同が集まって神事の準備が行われる。特に古式どおりの餅つきは壮観である。夜中０時には祭壇の大御幣に神移しが行われる。勤講者不在時や、勤講者の家族の希望があったときには区の集落センターで行われる。

夜明け頃、神官を先頭に禰宜、大御幣を捧持した勤行者、幼い少女の料理持ち、その他が行列し河原神社へと向かう。神社では御殿の中で百味の料理が供えられる。現在も神事に女性は関わらない。

Photo with:K・Y

くらしのカレンダー　４月

●子育てのこと　●相談ごと　●健康のこと

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	物忘れ相談　9:00 ～ 12:00 三方保健センター
9	木	物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	行政相談　9:00 ～ 12:00 三宅公民館 人権相談　9:00 ～ 12:00 歴史文化館 心配ごと相談　9:00 ～ 12:00 地域福祉センター泉 法律相談　13:00 ～ 16:00地域福祉センター泉
15	水	にこにこ広場(伝承遊び＆ほっとタイム)9:30～11:30岬保育所 物忘れ相談　9:00 ～ 12:00 三方保健センター
16	木	赤ちゃん広場　10:00 ～ 12:00 パレア若狭キッズルーム 1歳6か月児健診　受付13:00 ～ 13：20 三方保健センター 物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階
17	金	にこにこ交流会（手作り布おもちゃ講座）9:30 ～ 11:30 西田公民館
18	土	
19	日	
20	月	10か月児育児教室　受付9:30 ～ 9:40 三方保健センター
21	火	あそびにきてね　9:30 ～ 11:30 梅の里保育園 行政相談　9:00 ～ 12:00 地域福祉センター泉
22	水	親子体操（予約制）　10：00 ～ 12：00 三方保健センター にこにこ広場(リトミック）9:30 ～ 11:30 梅の里保育園 4 か月児健診・離乳食教室　受付13:00 ～ 13:15 パレア若狭 物忘れ相談　9:00 ～ 12:00 三方保健センター
23	木	12か月児育児教室　受付9:30 ～ 9:40 三方保健センター 物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階
24	金	にこにこ交流会（助産師さんの話と計測）　9:30 ～ 11:30 西田公民館
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	あそびにきてね　9:30 ～ 11:30 岬保育所 心配ごと相談　9:00 ～ 12:00 パレア若狭
29	水	
30	木	にこにこ広場(手作りおやつ)9:30～11:30岬保育所 7 か月児育児教室　受付9:30 ～ 9:40 三方保健センター 物忘れ相談　13:00 ～ 16:00 上中庁舎 2 階

断酒グループ（ＡＡ）活動日

毎週金曜 19:00 ～ 20:00 パレア若狭

こころの相談室（精神・社会復帰）

4/14（火）, 4/28（火）13:30 ～ 15:00 三方保健センター

バランスボール教室

4/28（火）　10:00 ～ 11:00　中央公民館
4/9（木）, 4/23（木）13:30 ～ 14:30　歴史文化館

健康体操教室

毎週金曜　4/10, 17, 24　10:00 ～ 11:30　三方保健センター
毎週月曜　4/13, 20, 27　13:30 ～ 15:00　上中庁舎 2 階

人のうごき（３月１日現在）

POPULATION POPULATION POPULA

人　口　15,868 人（前月 −25）（前年 −188）
（男 7,642 人　女 8,226 人）
世帯数　5,081 世帯（前月 +2）（前年 +24）

赤ちゃん（２月届出）

BABY BABY BABY BABY BABY

おなまえ	性別	保護者	集落
河村　綾人（あやと）ちゃん	男	公彦さん	（相田）
内山　結善（ゆうぜん）ちゃん	男	幸樹さん	（三生野）
植田　蘭（らん）ちゃん	女	和哉さん	（脇袋）
渡邉　頼（より）ちゃん	男	由貴さん	（北前川）
谷江　春（はる）ちゃん	女	和弥さん	（鳥浜）

ご結婚

WEDDING WEDDING WEDDING WED

大塩友一さん ♡ 浅妻かおりさん　（横渡）

ありがとう

THANKS THANKS THANKS THANKS

◇ふるさと納税
匿名計３名　様・・・・・・・・・計 65,000 円
◇まごころ基金
匿名計１名　様・・・・・・・・・・100,000 円

問い合わせ

◇子育て相談◇
子育て支援センター
パレア若狭内　TEL 0770-62-2886
（子ども若者サポートセンター）
三方保健センター内　TEL 0770-45-1563
梅の里保育園内　TEL 0770-46-1030

◇高齢者・障害者福祉◇
福祉課 TEL 0770-62-2703

◇母子保健◇
健康課 TEL 0770-62-2721

◇健康診査・健康づくり◇
健康課 TEL 0770-62-2721

◇子ども・若者相談◇
子ども・若者サポートセンター TEL 0770-62-2886

◇各種相談◇
社会福祉協議会　TEL 0770-62-9005

広報わかさは、町民の皆さんに話題と情報の提供を中心に構成しています。
より良い広報紙にするために、皆さんからのご意見を募集しています。
広報わかさについてのご意見やご提案をお寄せください。

【郵便の場合】
〒 919-1554　若狭町兼田 21-8　NPO わかさ Reco.
【ファックスの場合】
ファックス番号：050-3730-7496

走れ わかさ路 ひろがれ未来！

食/若/海/道 若狭路

2015 6/7(日) 野木小学校グラウンド

申込み締切り 4/24(金)

第11回

日本陸連公認コース　ハーフ / 10km / 5km / 3km / 2km

わかさあじさいマラソン

大会要項（申込書）のご請求・お申込みに関するお問い合せ先
わかさあじさいマラソンエントリーセンター
〒675-1395　兵庫県小野市王子町800-1小野商工会館1F（株）チヨツバー内
tel.0794（70）8200

大会に関するお問い合せ先
わかさあじさいマラソン大会事務局
〒919-1333 福井県三方上中郡若狭町中央1-2
tel.0770（45）2222

若狭町出身

ゲストランナー
大南 博美/敬美 姉妹
（ユティック所属）

広報わかさ 4 月号 / 平成 27 年 3 月 20 日発行　　発行：若狭町 / 編集：NPO わかさ Reco.
〒 919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央第 1 号 1 番地　TEL 0770-45-9109 / http://www.town.fukui-wakasa.lg.jp